

活セン ニュース

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806



市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体など、あなたのセンターです。皆さんにとって使いやすいセンターを目指しています。ご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

読書の秋？
食欲の秋？

助成金の秋！

来年度事業に助成されるものの、募集が多いのが今です。一度や二度であきらめないでください。

ポイントは「自分が知ってもらいたいことを書くのではなく、助成側の趣旨を理解し、相手の求めていることを書く」。

例えば、なぜこの助成金を必要としているかを問われたとき、「資金不足だから」という理由では採択してもらえません。

助成側は、その団体が社会のニーズや課題にどんなアプローチをして、どのくらい効果をもたらすかを明確に知りたいのです。

助成金の詳細や書き方の相談は、随時受け付けております。お気軽にご相談ください。

分野	助成名／助成財団名	助成額	応募期間
地域貢献	デンソーグループはあとふる基金／（株）デンソー	10～20万円／1団体	～10/22
環境・教育・まちづくり他	三十三銀行 NPO 応援基金 ／（株）三十三総研	総額 100万円	10/4～11/5
環境	河川基金助成事業／公益財団法人 河川財団	助成区分による	10/1～11/15
	環境市民活動助成／セブンイレブン記念財団		
	① 地域環境助成	① 上限 50万円／1団体	① ～10/10
	② 活動助成、NPO 基盤強化助成	② 上限 400万円／1団体	② ～10/31
	コメリ緑資金／公益財団法人 コメリ緑育成財団	活動予算に応じた額	～10/31
	タカラハーモニストファンド助成事業／宝ホールディングス(株)	総額 500万円	～22年 3/31
教育	子どもゆめ基金 ／独立行政法人 国立青少年教育振興機構	100～600万円（規模による）	① ～11/16 ② 22/5/1～6/14
福祉・環境他	公益財団法人くわしん福祉文化協力基金	～100万円（1/2助成）	～22年 2/1
	日本郵便年賀寄付金／日本郵政グループ	500万円まで／1件	～11/15
	LUSH チャリティバンク／（株）ラッシュジャパン	10～200万円	偶数月末日
文化	2022 年度公募助成／公益財団法人 岡田文化財団	不定	～10/31

少子高齢化が進む日本 外国人が日本に来てくれない時代がやってくる？



アドバイザーの中村五十六さん



8月21日（土）北勢市民会館で、「いなべの外国人を考える」をテーマにNPOカフェを開催しました。「いなべにほんご広場」のスタッフで行政書士の中村五十六さんをアドバイザーに迎え、外国人の現状や将来日本にくる外国人はどうなるのかを話していただきました。

中村さんは、日頃、ビザや在留証明の手続きで、たくさんの外国人と接しています。

戦後の日本の労働力は、団塊の世代が担っていました。しかし、その団塊の世代が退いた2008年頃より労働力不足となり、外国人労働者を受け入れるようになりました。自国の賃金水準が上がったため中国人が減り、いまはベトナム人が多くなっているそうです。

さて、50年後の日本の人口は8600万人程度に減ってしまうと予想されています。少子高齢化に伴う労働人口の減少問題は日本だけでなく、外国人労働者の奪い合いになれば、日本には来てくれないという将来もあるそうです。外国人に頼らないで日本人だけで社会を守っていくのか、それとも外国人と共に多文化共生社会を築いていくのか。このことが今後の課題だと中村さんのお話でした。

参加者からは「子どものことを親に説明しても、“本当に理解しているのかわかりにくい”
「市役所に外国人の対応の窓口があってほしい」
「普段外国人と接していないから怖いイメージがある。子ども同士は仲よくしている」「これからはやさしい日本語を使って、ハ（はっきり）サ（最後まで）ミ（短く）で外国人と交流してほしい」という意見がでました。

NPOカフェでは、いろんな話題をとりあげて、皆さんと意見交換していきたいと思っています。

次回は「仮想避難所体験会ふりかえり」

11月13日（土）9:30～11:30

員弁老人福祉センター

頼もしい お助けレンジャー

阿下喜里山保全の会



秋といえば運動会。各小学校ではコロナの影響を受けてこの秋も観客を縮小して行うそうです。

阿下喜小学校では、毎年運動会前に PTA や老人会と一緒にグラウンドの石拾いや草刈りを行なっています。しかし、植え込みのすき間や遊具の下、石積みがあるところは、草刈りがしにくいです。そこで「阿下喜里山保全の会」のメンバーの出動です。残暑厳しい9月19日(日)、その経験豊かな草刈機裁きで、広い敷地はみるみるきれいになりました。

「阿下喜里山保全の会さんは、阿下喜小学校の環境部会で担当していただいています。敷地をととてもきれいにしていただき、とても助かりました。阿下喜小学校にとって頼もしい方々です。」と伊藤教頭先生のコメントでした。



子どもたち、がんばれ～～！



で寄り添いたい

トライアングルハーティー

不登校児とその保護者を応援しているトライアングルハーティー。毎月、交流会や相談会を行っています。それに加え、保護者がいつでも相談できるようにLINEアプリを使って相談を受けています。

「保護者からの質問や悩みはそれぞれ違い、すぐ聞いてほしい方もおられます。いつでもメンバーが対応できることが重要だと思ってLINEを使うようになりました。個人情報なので、保護者ごとにグループLINEを作っています。LINE交換ができるような信頼関係が必要です。」と代表の水元さんは言われます。

コロナ禍で、登校しないことが前ほど特別なものでなくなり、期間が空いても登校してみようという気になった子もいるそうです。その反面、本当に困っている引きこもりが埋もれていないか心配されています。ひとりで悩まずに、まずは連絡してみてください。



代表の水元さん

- ・毎月第4木曜日 13:00～16:00
員弁老人福祉センター
- ・偶数月の第3土曜日
10:00～12:00
ひきこもり支援センター瑠璃庵

連絡先 090-1724-8126 (水元)



いなこねマルシェ with さくらんぼ

～親子でハロウィンを楽しもう～

2021年10月31日(日)

10:00～15:00

いなべ市役所玄関前広場



おもちゃ病院もくるよ～



さくらんぼ、子育て防災ブックができました

ママパパに防災意識を高めてほしい！の想いがつまった1冊です。

市民活動センターにもあります。



いなべ市市民活動センター
いなべ市員弁町笠田新田 111 員弁庁舎内

TEL (0594) 74-5806

E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

HP <https://inabeshiminkatu.jimdofree.com>

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ

